



こんな生徒に学んでほしい



学んでほしい生徒像

様々な困りを抱え、義務教育段階や高校において
学びのつまずきを経験しながらも、
就職や進学を見据え、学習意欲を持って、
京都奏和高校で学習支援や「学び直し」を求めている。

京都奏和の教育内容に魅力を感じ、
この学校で学び、卒業したい！

次の4つのうち、 1つ以上の思いを持っている

- 学習上の困難やつまずきを振り返り、学び直しからスタートしたい。
- 学校生活に不安を感じているが、上手に人間関係を築きたい。
- 集団の中で学びづらさを感じているが、学校という環境(集団生活)の中で学びたい。
- 不登校を経験したが、学校に通って学びたい。

次の京都奏和ならではの魅力を 1つでも感じている

- 新しい環境の中で、リスタートできるので、安心して学べる。
- 時間割等の枠組みが決まっているほうが安心して学べる。
- 学びやすい時間帯が選択でき、さらに少人数なので、安心して学べる。
- サポートがあると力を発揮することができるので、安心して学べる。



京都市立京都奏和高等学校



京都市立
そうわ
京都奏和
高等学校

令和3年4月
スタート

KYOTO SOWA HIGHSCHOOL GUIDE

いっしょに歩こう、いっしょに学ぼう

学校教育目標

自己の理解と自信を深め、
自ら考え行動できる力を育む

多様な価値観を認め、
他者を尊重する態度を育む

社会の一員としての自覚を高め、
豊かに生きる力と態度を育む

自分らしく、
出会いを大切に、
豊かな人間関係を
経験しよう。

「**奏和**」に込めた想い
様々な困りがある生徒が
個性を奏で響き合い、
ともに和をもって学び合う学校

大切にすること

自分らしく学ぶ

個に応じた支援・指導を受けることで、自分の未来に向かって
一つ一つの学びを積み重ねます

集団で学ぶ

相手の気持ちを理解し、お互いに尊重し合える関係性を築くことで、
学びを深め、社会生活を送るための土台を築きます

様々な人と出会う

多様な価値観に触れ、様々な人間関係を
築くことで、社会とのつながりの
大切さを学びます

育みたい6つの力

- 高校での学びの土台となる学力 ●
- 進路を切り拓くための学力 ●
- コミュニケーション力 ●
- 課題発見力・解決力 ●
- 自己判断力・行動力 ●
- 自己肯定感・自己有用感 ●

目指す姿

自立するための基礎を身に付け、
社会の創り手として主体的に行動し、
豊かな社会生活を送ることができる



施設案内

施設の特徴

「学び直し」など多様なニーズに
きめ細かく対応するための施設を整備します。

普通教室



落ち着いた学習環境で
学びに向かえるよう、少
人数対応(20人程度)の
普通教室を設置します。

カウンセリング室 進路相談室 教育相談スペース



様々な場所で気軽に相談
ができるよう、1階にカウ
ンセリング室と進路相談
室、2階と3階には教育相
談スペースを設置します。

大講義室



大人数での授業や講義が
行える大講義室を設け、多
様な学びに対応します。

交流ホール



クラスや学年の枠を超え
た幅広い交流や様々な催
しが行えるよう、2階中央
部に3階まで吹き抜けの交
流ホールを設置します。

多目的ホール



講演や発表などの場とし
て使用できる多目的ス
ペースです。舞台照明や
音響装置、可動式の座
席を設置します。

体育施設



バレーボールコート2面分
を確保でき、バスケット
ボールやバドミントン等、
各種スポーツに対応した体
育館とナイター照明完備の
グラウンドを設置します。

食堂



約100人が同時に利用で
きる食堂を設置するととも
に、開放感のあるテラス
を設置します。

ICT教育

インターネット 環境



校内全域にWi-Fiを設
置し、全ての場所でイン
ターネットを活用した授
業を行います。

タブレット



タブレットは学校から貸
し出します。ICTを効果的
に活用し、わかりやすい
授業を行うとともに、生
徒たちが個々の状況に応
じて学べるようにします。

電子黒板



全ての普通教室、特別教
室に電子黒板を設置し、
「わかった」を実感でき
る授業を展開していきま
す。





時間帯



「自分」にあった、学びやすい時間帯を見つけよう！

1～4部の決定については、合格後、希望を基に懇談を行い、決定します。

	1部 3年間で卒業					2部 4年間で卒業					3部 3年間で卒業					4部 4年間で卒業				
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	11:00~11:45																			
2	11:55~12:40																			
休憩	35分間	昼休憩					昼休憩					昼休憩								
SHR	13:15~13:20																			
3	13:25~14:10																			
4	14:20~15:05																			
5	15:15~16:00																			
6	16:10~16:55	★ 奏和タイム					奏和タイム					★ 奏和タイム 夕休憩								
休憩	25分間																			
SHR	17:20~17:25	★ 2・3年次のみ																		
7	17:30~18:15																			
8	18:20~19:05																			
休憩	25分間	奏和タイム 部活動/生徒会活動/地域交流/特別活動など 学校が一つになれる時間帯										夜休憩								
9	19:30~20:15																			
10	20:20~21:05																			

- 1部** 授業はお昼前から夕方まで!
夕方までの5～6コマの授業で、3年間の卒業を目指します!
- 2部** 授業はお昼から夕方まで!
夕方までの4コマの授業で、4年間の卒業を目指します!
- 3部** 授業はお昼過ぎから夜の時間まで!
昼からの5～6コマの授業で、3年間の卒業を目指します!
- 4部** 夜の時間に学びます!
夕方からの4コマの授業で、4年間の卒業を目指します!



※1コマは45分間です。



教育課程



「育みたい6つの力」を身に付けよう!

- 1 高校での学びの土台となる学力
- 2 進路を切り拓くための学力
- 3 コミュニケーション力
- 4 課題発見力・解決力
- 5 自己判断力・行動力
- 6 自己肯定感・自己有用感

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
3修制 1年	国語*		公民		数学*		理科		保健体育		芸術		英語*		情報		ビジテック		キャリア*		HR					
2年		国語		地理歴史		数学		理科		理科		保健体育		芸術		英語		家庭		キャリア		総合的な探究の時間 ビジテック		HR		
3年		地理歴史		数学		保健体育		家庭		キャリア		総合的な探究の時間 ビジテック		選択A		選択B		選択C		選択D		HR				
4修制 1年	国語*		数学*		保健体育		芸術		英語*		情報		ビジテック		キャリア*		HR									
2年		国語		公民		数学		理科		保健体育		英語		家庭		キャリア		HR								
3年		地理歴史		数学		理科		保健体育		芸術		家庭		総合的な探究の時間 ビジテック		選択A		HR								
4年		地理歴史		理科		キャリア		総合的な探究の時間 ビジテック		選択B		選択C		選択D		HR										

* 年度当初には「ランアップ」(学び直しの)時間を設定

目指す姿

「社会の創り手として 主体的に行動し、豊かな社会生活を送る」

ここがポイント!

- ①卒業に必要な最小の時間数を設定
- ②「基礎基本」を重視
- ③社会に出てから必要となる力をつける

※3年生からは、進路希望や興味関心に応じた選択科目(A～D)を設定します。
※選択科目としては、コミュニケーション英語、簿記、ものづくり実習、フードデザイン、スポーツ演習などの進学や就職に係る科目や興味関心を広げる科目を検討しています。



特徴的な教育活動



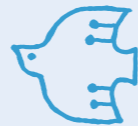
少人数教育

- クラス編成は最大で20人程度です。個々に目が行き届いた環境の中で、落ち着いて学ぶことができます。
- 選択授業では、さらに小規模な人数で学ぶ科目もあります。



ビジテック

- 「ビジネス」と「テクノロジー」を合わせた、京都奏和高校ならではの教科で、ものづくりやビジネス(仕入・販売など)に関する体験を通して、社会人として必要となる基本的な知識や力を身に付けます。
- 2年生からは、学年や部の垣根を越えて合同で学ぶことを考えています。



ランアップ(学び直し)

- 「ランアップ」とは、助走という意味があります。
- 高校での学びに向かうための助走期間として、1年生の4月～6月にかけて、国語・数学・英語の基礎・基本の習得を目指して自分のペースで個別の課題に取り組みます。
- 中学校までの全ての学習を学び直すのではなく、「できた」、「わかった」の体験を積み上げていきます。

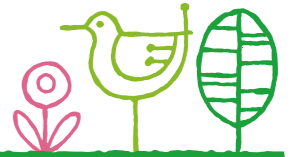


キャリア

- 人間関係を作ることや「どんな仕事をしたいか」、「どのような働き方をしたいか」を考えるを通して、自分の将来や生き方を見つめる時間です。
- 「働くこと」について、社会とのつながりなどを感じてもらうために、職業体験(インターンシップ等)の実施も検討しています。



相談・サポート体制



通級による指導

個々のニーズに応じて、社会に出たときに必要となる基礎的な力(人間関係や生活・学習上での困りを改善するスキルなど)を育む取組を行います。



遠隔教育の取組

意欲がありながらも登校できない生徒に対して、学習を継続できるようICT機器を活用した遠隔授業等を検討しています。



分身ロボット「OriHime」



専門家

SC SSW SCC
育成支援アドバイザー

- SC(スクールカウンセラー) 心理サポート
- SSW(スクールソーシャルワーカー) 社会福祉サポート
- SCC(スクールキャリアコンサルタント) キャリアサポート
- 育成支援アドバイザー 発達が気になる生徒へのサポート

生徒全員の個別シートを作成し、専門家・教職員で一人一人を支えます



生徒

総合育成支援員 ボランティア



キャリアセンター

将来の展望や、卒業後の進路の実現に向けて一緒に考えサポートしていく校内の専門部署です。生徒の卒業後の進路選択をきめ細やかにサポートします。



校内居場所カフェ

仲間や教職員以外のスタッフとおしゃべりを楽しんだり、悩みを相談したり、誰でも気軽に立ち寄り、思い思いに過ごせる空間です。

奏和タイム

「学校としての一体感」が持てる時間

すべての時間帯の生徒が共有する時間です。部活動や生徒会活動、居場所カフェ、地域交流、生徒の興味・関心を伸ばす活動などの取組を行うことができ、「学校としての一体感」が持てる時間とします。

5	15:15~16:00						
6	16:10~16:55		奏和タイム				
休憩	25分間	奏和タイム					
SHR	17:20~17:25						
7	17:30~18:15						

※部活動に関しては、バスケットボール部、バドミントン部、美術部、軽音学部など、さまざまな要望も取り入れながらいくつかのクラブを検討中です。

服装

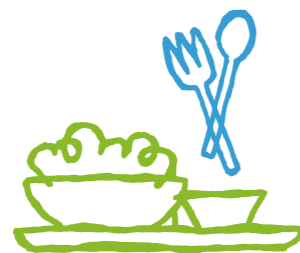
標準服と私服の選択制



※写真はイメージ(令和2年6月現在)です。
 ※女子用のスラックスも用意しています。
 ※リボンとネクタイの選択も可能です。

食事(給食)について

食堂において給食等の提供を予定しています。もちろんお弁当など持参の食事も可能となっています。



学校行事予定

1学期	4月	入学式
	5月	球技大会
	6月	修学旅行
	7月	
2学期	8月	
	9月	体育祭
	10月	
	11月	文化祭
	12月	
3学期	1月	
	2月	
	3月	卒業式

将来の展望や、卒業後の進路の実現に向けて一緒に考えサポートしていく校内の専門部署(キャリアセンター)を設置し、卒業後の進路選択をきめ細やかにサポートします。新しい学校なので、進学先や就職先の実績はありませんが、京都市立伏見工業高校と京都市立西京高校定時制のこれまでの実績をもとに、キャリアセンターが中心となって進路指導を行っていきます。

進学

大学については、総合型選抜(これまでのAO入試)や学校推薦型選抜(これまでの推薦枠を利用した入試)を活用しての進学を目指します。

参考

市立定時制高校の過去3年間の主な合格実績

佛教大学、京都学園大学(現・京都先端科学大学)、花園大学、大阪学院大学、京都精華大学、大谷大学、京都外国語短期大学、京都光華女子短期大学、京都府立高等技術専門校、近畿高等看護専門学校 など

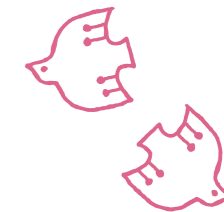
就職

これまで京都市立定時制高校に求人いただいていた企業をはじめ、各種の業界団体へ求人を依頼していきます。

参考

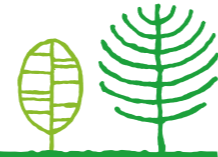
市立定時制高校の過去3年間の主な実績

令和元年度求人件数700件、学校斡旋就職率15年連続100%
 就職先の職種…販売、事務、接客、調理、加工、整備、総合職、オペレーター など





入学者選抜について(予定)



選抜方式	特別入学者選抜(公立前期選抜と同じ日に行います)
通学区域	京都府内全域
出願資格	不登校経験のある生徒や、行動や認知の特性による学びに困りがある生徒など、 学び直しを必要とする生徒(中学校長の副申請が必要)
募集定員	80名
検査内容	以下の2つの検査を受けていただきます。 検査A(学力検査) 国語・数学・英語 検査B(個人面接) ①志望動機 ②入試までに頑張ったこと(学習面・活動面)

※詳細については、必ず京都府・市教育委員会が9月発行予定の「令和3年度京都府公立高等学校入学者選抜概要及び前期選抜等実施要項」をご確認ください。



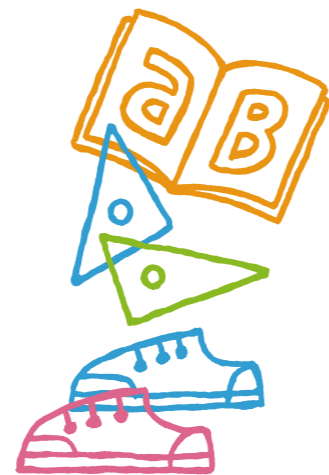
入学時に必要な費用



現在検討中のため、変更になる場合があります

入学料	980円
授業料(年間)	15,000円 ※1
教科書	20,000円 ※2
標準服(購入は自由)	36,000円
体育用品	20,000円
その他諸費	8,000円 ※3
合計	99,980円

※1 一定の条件を満たした場合、「就学支援金制度」の対象となり、
授業料相当額が国から学校に支給され、授業料の負担が軽減されます
※2 一定の条件を満たした場合、無償給付となります。
※3 生徒会費、上靴、スポーツ振興センター掛金等
◆上記の他、修学旅行積立金などが必要となる予定です。



Q & A



Q. どのような生徒が学ぶ学校ですか？
A. 基礎・基本から学び直したい生徒や、学びづらさや人間関係から学校生活に不安を感じている生徒、不登校経験のある生徒など、様々な困りがありますが「高校に登校して学びたい」と思う生徒に学んでほしいと考えています。

Q. いろいろな学習スタイルの高校がたくさんあって迷っています。京都奏和高校とそれらの学校との大きな違いは何ですか？

A. 京都奏和高校は、「定時制」の学校であり、通信制等とはちが基本的には「毎日」通学することが必要な学校です。インターネット等を利用した「在宅での学習スタイル」「週に通学する日数が選択できるような学習スタイル」ではありません。学校に通い、集団の中で様々な経験を積む中で自らのステップアップを目指します。

Q. 授業時間帯(1部~4部)はどうやって決まるのですか？決定後に変更は可能ですか？

A. 合格後に、希望をもとに相談のうえ決定します。部の変更については、できる限り対応したいと考えていますが、4年卒から3年卒への変更は時期によっては難しいと考えています。

Q. 時間割は、自分で組まなければならないのですか？

A. 時間割は、自由に自分で組み立てるのではなく、学校が用意する時間割で授業を受けてもらいます。3・4年生は一部選択科目を選んでいただくことはあります。

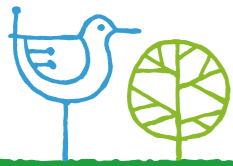
Q. クラス編成はありますか？

A. あります。基本的に授業時間帯(1~4部)ごとに20名以下でクラス編成したいと考えています。ただし、各部の選択状況によっては、他の部とともにクラス編成する場合があります。

Q. 入試の概要はいつ確定しますか？

A. 9月に発行予定の「令和3年度京都府公立高等学校入学者選抜概要及び前期選抜等実施要項」に確定した内容が記載されます。





学校説明会開催予定



各日程でテーマを設けて、説明を行う予定ですので、ぜひご参加ください。

7月23日(木・祝) 24日(金・祝)	第1回学校説明会・個別相談会
9月19日(土)	第2回学校説明会・個別相談会
10月24日(土)	第3回学校説明会・個別相談会
11月21日(土)	第4回学校説明会・個別相談会



※新型コロナウイルス感染防止のため、状況により開催方法の変更や中止の判断を行うことがありますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。



学校概要



課程・学科	定時制課程・普通科(単位制)
規模	入学定員80名(1学年)、1クラス20名程度
通学区域	京都府内全域
修業年限	3年と4年を選択
所在地	京都市伏見区深草鈴塚町13(現伏見工業高校敷地内)
アクセス	京阪電車「伏見稻荷駅」下車徒歩5分、 JR「稲荷駅」下車徒歩8分、地下鉄「十条駅」下車徒歩10分



京都市教育委員会 京都奏和高校開設準備室

お問い合わせ 所在地：京都市伏見区深草鈴塚町13(現伏見工業高校敷地内)
 TEL：075-647-7020 FAX：075-647-7021
 HP：https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/category/179-5-10-0-0-0-0-0-0.html



フロアガイド

